



大学コンソーシアムやまがた

二年次生が進学・就職 進路について学びました

大学体験と就職への自己PR学ぶ

鶴岡中央高2年生対象に進路講座

鶴岡市の鶴岡中央高校で7日、進学説明会と就職講座が行われ、2年生231人が大学の講義を体験したり、就職に必要な自己PRの仕方を学んだ。

進路について役立ててもらおうと「大学コンソーシアムやまがた」（山形市）が県内各高校を巡回している。模擬講義を通じて大学や専門学校でどんなことを学んでいるのかを生徒に体験させたり、就職して社会人になると何が一番必要とされるのかについて専門講師がアドバイスしている。



民間就職の部で生徒たちにアドバイスを送る大山さん

この日は進学説明会に▽山形大学▽東北公益文科大学▽東北芸術工科大学▽東北文教大学▽県立産業技術短期大学校▽県立農林大学校▽県立米沢栄養大学▽山形工科短期大学校▽県立保健医療大学▽羽陽学園短期大学▽荘内看護専門学校ーの11校が参加。就職講座には民間就職の部に東京リーガルマインドの大山裕司さん、公務員の部に新潟公務員法律専門学校の有馬博宣さんが講師を務めた。

このうち民間就職で大山さんは面接の際、自己PR

に戸惑わないポイントを説明しながら「3年生になってから就職について考え始めるのは遅過ぎ。少しずつでもいいので、今から将来の

準備をしてください。就職環境は社会の経済状況によって大きく変わることがあるので、広く社会に関心を持つことが大切」と語った。

民間就職の部には男女46人が参加し、就職の面接と社会人になってから必要なコミュニケーション能力についても学んでいた。